

2019年度 清和幼稚園 職員自己評価

評価の表示

A	十分達成されている
B	達成されている
C	取り組まれているが、成果が不十分である
D	取り組みが不十分である

保育の計画	園の教育理念や教育方針を理解している	A
	園の教育課程と幼稚園教育要領を踏まえて保育計画を立てている	A
	園の行事等では幼児の成長や発達に合わせて参加の仕方を考慮している	B
	社会状況や幼児の実態、地域性などを考慮しながら教育を行っている	B
	指導計画を定期的に振り返り、自己反省や課題を見つけ、改善するように努めている	B
教職員体制の充実	園の教育理念や教育方針を理解するための学びを行っている	B
	指導計画に基づき、幼児の実態に即した教育が行えているかを話し合う関係性ができている	B
	個々の幼児について教職員で話し合う場を定期的かつ必要に応じてもつことができている	B
	教師間で互いの保育について話し合い、評価・反省をして次の保育に生かすことができている	A
教育環境の構成	幼児が安全で心地良く過ごすことができる環境を整えている	B
	幼児がそれぞれの興味や関心、能力に応じて、全身を使って活動することができる環境を整えている	A
	幼児を温かく受け入れる環境をつくり、人とかかわる力が育つような配慮をしている	B
	幼児がさまざまな活動や体験をするのに適切な環境を整えている	B
	幼児が言葉で伝えたいような体験をもつことができる環境を整え、伝え合う喜びを味わったり、言葉に対する感覚が養われたりするように配慮している	B
	幼児が生活の中で美しいものや、心を動かす出来事に触れられるような環境を工夫している	A
	幼児がさまざまな表現を楽しみ、表現する意欲を十分発揮させることができるような環境を整えている	B
研修や研究	園内研修で学んだことを保育の中に活用できている	B
	幼稚園の一員として教育内容の質の向上や改善のために自ら関わろうとしている	B
	公的な機関などが開催する研修会に積極的に参加している	C
	自分の課題を把握し、その課題を達成できるように努めている	B
	自園が掲げるテーマや重点項目等を達成するために研究を行っている	B
専門家としての能力	幼児の性格や個性、発達を把握し、人ひとりに合わせた関わりを行うようにしている	A
	自分のクラスだけではなく、他のクラスの子どものことについての把握もするように努めている	B
	保護者に対して幼児のことや保育のことを分かりやすく丁寧に伝えるように努めている	B
	子育てに関する保護者の相談相手となり、適切なアドバイスやヒアリングを行っている	B
	個人情報の扱いに注意を払い、職務上知りえた情報などの秘密を守っている	B
	善悪の判断、いたわり、思いやりなどの道徳性を培うため、子どもの良きモデルとしての姿を心掛けている	B
	クラスや子どもの様子、保育のポイントなどを様々な媒体を用いて発信している	B